

# Zephyr

33

---

Uses of *Be/Have*-perfect Forms in Late Modern Australian Literary Texts

Akira Moriya (1)

ジョン・ダンの『ラ・コロナ』の偏りについて

坂本晃平 (19)

Chaucerにおける再帰動詞について

福元智子 (36)

---

2021

京都大学大学院英文学研究会

## 執筆 者 紹 介

坂本 晃平：京都大学大学院文学研究科博士後期課程在学

福元 智子：京都大学大学院文学研究科修士課程在学

守家 輝：京都大学大学院文学研究科博士後期課程在学

## 編 集 委 員 紹 介

### 編集長

守家 輝：京都大学大学院文学研究科博士後期課程在学

### 編集委員

安藤 優：京都大学大学院文学研究科博士後期課程在学

福永 真理子：京都大学大学院文学研究科博士後期課程在学

## 会 員 名 簿

|        |   |        |   |        |
|--------|---|--------|---|--------|
| 安藤 優   | ・ | 上田 楓   | ・ | 梶原 まどか |
| 加藤 袖月  | ・ | 北尾 奈央子 | ・ | 楠元 淳平  |
| 坂本 晃平  | ・ | 鹿野 心晴  | ・ | 白石 カオル |
| 妹尾 星良  | ・ | 高柳 翼   | ・ | 竹部 春樹  |
| 田野 佑花子 | ・ | 虹林 桜   | ・ | 平井 尚生  |
| 福永 眞理子 | ・ | 福元 智子  | ・ | 古川 文望  |
| 本部 和泉  | ・ | 松場 ひかる | ・ | 守家 輝   |
| 吉永 大智  | ・ | 渡辺 文乃  |   |        |

## 会 則

1. 本会は京都大学大学院英文学研究会と称する。
2. 本会は会員相互の学問的向上をはかることを目的とし、随時会合を持つ。
3. 本会は年一回、機関誌 *Zephyr* を発行する。会員はそれに投稿する資格を有し、その頒布を受ける。
4. 本会は京都大学大学院文学研究科英語学英米文学専攻在籍者有志、同出身者有志、同聴講生有志により構成される。
5. 京都大学大学院人間・環境学研究科在籍者有志、かつ京大英文学会に所属する大学院生、または当学科を卒業後三年以内の有志、かつ京大英文学会会員は投稿資格を有するものとする。
6. 会員は会費として年一定額を納める。その金額は会員間の話し合いにより決定する。
7. 会費の滞納が三年続いた会員は、退会とみなす。
8. 責任者、会計係各一名、及び編集者若干名は会務を分担する。その任期は一年とし、選出は会員の互選による。

- \* 昨年度に引き続き、京大英文学会からの資金援助を賜ることとなりました。英文学会様にはこの場をお借りしまして、深く御礼を申し上げます。
- \* 2020年7月の総会において、本雑誌は昨年度同様に、以下の査読委員を選出した。

家入 葉子（京都大学大学院文学研究科 教授）

小林 久美子（京都大学大学院文学研究科 准教授）

佐々木 徹（京都大学大学院文学研究科 教授）

廣田 篤彦（京都大学大学院文学研究科 教授）

森 慎一郎（京都大学大学院文学研究科 准教授）（五十音順）

## 投稿規定

1. 投稿は英語学英米文学に関する未発表論文に限る。
2. 投稿申込締切は毎年9月1日とする。
3. 原稿締切は1月31日とする。
4. 原稿の分量は、本文と註を合わせて、和文の場合は400字詰原稿用紙40枚以内、英文の場合は60ストローク25行で20枚以内とする。
5. 本誌に掲載された著作物については、電子的に複製してデータベース化をおこない、京都大学学術情報リポジトリ等を通して公開する。
6. 論稿は、投稿規定別紙に定める形式に従う。

Zephyr

第33号

印刷 2021年8月10日

発行 2021年8月10日

発行所 京都市左京区吉田本町  
京都大学文学部英米文学研究室内  
京都大学大学院英文学研究会

印刷所 京都市南区上鳥羽角田町72番地  
石川特殊特急製本株式会社京都支店